

危険物施設保安員



業務内容

★★★ check

危険物施設保安員は、次の業務を行います。

- ① 施設の維持のための定期点検、臨時点検の実施、記録及び保存をします。
- ② 施設の異常を発見した場合の危険物保安監督者等への連絡及び適切な措置を講じます。
- ③ 火災が発生したとき又は火災発生の危険が著しい場合の応急措置を講じます。
- ④ 計測装置、制御装置、安全装置等の機能保持のための保安管理を行います。
- ⑤ ①～④のほか、施設の保安に関し必要な義務を行います。

資格

★★★ check

危険物施設保安員になるための要件は特に規定されていないため、**危険物取扱者でなくとも**危険物施設保安員になることができます。危険物保安監督者のような**実務経験も不要**です。

なお、危険物施設保安員は、危険物保安監督者の下で保安のための業務を行うことになります。

選任義務・届出義務

★★★ check

一定の製造所等の所有者等は、製造所等の構造及び設備にかかる保安のため危険物施設保安員を定めなければなりません。ただし製造所等の所有者等に対して危険物施設保安員の選任・解任時の**届出義務は課されていません**。

対象となる製造所等

鉱山保安法などの適用を受ける製造所、一般取扱所、移送取扱所または火薬類取締法の適用を受ける製造所、一般取扱所を除き、以下の製造所等は、危険物施設保安員を置かなければなりません。

対象製造所等	製造所	一般取扱所	移送取扱所
指定数量との関係	指定数量の倍数が100以上		指定数量無関係

まとめ

	危険物保安監督者	危険物保安統括管理者	危険物施設保安員
資格の有無	必要 (甲種又は乙種危険物取扱者+6カ月以上の実務経験)	不要	不要
市町村長等への届出義務	選任・解任時に遅滞なく	同左	不要

